

きます、年末クリスマスにはいつも衣類を與へますから、子供の浴衣襦袢股引シャツ足袋靴下下駄等は誠に結構です、大人の物でもよろしい、それ〴〵よい様に致します、状態はこれ迄外側をとりて中〴〵を頂きましたが、近頃は外側の紙を鼻ふきに用ひますので、古きもの其儘に頂くのが尙よろしい様になりました、子供に内外をわけさせまして使ひますから、だん〴〵種々と工夫の出来る物で御座います、右の外に辨當箱傘のふる物硯筆墨鉛筆石筆どんな物でもいらぬ物はありませぬ、御寄附下された方は私共の自宅でも幼稚園でもよろしいからお届け下さらば誠に有りがたく、もしお序がない時はおはがきでも給はらば序にとりにさし上ります。

新刊

すみれ

小形の可愛らしい美文雑誌で、甲府市魚町のすみれ會といふ床しい會から出る、地方の雑誌としては、まことにあかぬげのした、見た所、一寸ハイカラ風の雑誌で、中は美しい新體詩や、新派の和歌や、美文で満ちて居る、夫に所々に可愛い挿繪のあるのは殊更嬉しい、この道の友として珍らしく立派なものです(定價十錢月一回)

夜も漸く長くなり候、虫の聲を聞きつゝ、燈火に對して播くには以てこいの時節と相なり候。次號よりは、精々新刊を御紹介可致と存候、敬具

會報

入會

- 麴町區元園町一ノ二七 長澤 さく
- 宮城縣仙臺市柳町三十九 右紹介野村すき
- 宮城縣仙臺市柳町三十九 庄司 なか
- 淺草區松濤町四德風幼稚園代表者 右紹介立花せん
- 宮城縣仙臺市北五雷町十九 稻垣 實秀
- 宮城縣未無掃部町十二 右紹介和田くら
- 宮城縣宮城宮城郡原ノ町小田原三十九 片山 きわ
- 右紹介立花せん 中村 しん
- 右紹介立花せん 菅野 さい

本所區南二葉町十二
右紹介立花せん
高瀬菊次郎

京都市上京區室町御池下ル福壽寺町

右紹介東基吉

長野縣高井郡中野町

右紹介松村久
手芳

千葉縣山武郡瑞穗村萱野

右事務所申込
黒岩 ぬい

女子高等師範學校

右事務所申込
前田 幸作

女子高等師範學校寄宿舎

右紹介下田鶴
竹島 茂郎

全

右紹介岩田ゆき
小野 義倫

東京市番町小學校々長

改正

岸高改
浅田改
平木 たくし
横尾 しづ

轉居

神用區仲猿樂町十一

東京市本郷區四片町一〇ノとノ四號

大分縣大分郡大分町富田武馬内

小石川區久堅町七十四第五十四號末永健吉方

兵庫縣明石女子師範學校

三重縣四日市市四日市幼稚園

牛込區市ヶ谷富久町八十四

岡山縣岡山市東田町十八番地へ

小笠原 しげむ
松岡 幸
矢野 かつ
平岩 繁治
中澤 よし
關馬 宗孝
相馬 照子
柴田 照子

會費領收 自明治三十七年九月九日 至全 九月

金額 年 月 日

六〇	三七一	三七、一二
六〇	三八二	三八、七
五〇	三六一	三七一、九
六〇	三七九	三八、一
〇〇	三七七	三七、一二
〇〇	三七四	三七、一
一〇	三七二	三七、一
〇〇	三七〇	三七、一
〇〇	三六八	三八、五
一〇	三六九	三七、七
〇〇	三七八	三七、七
〇〇	三七八	三七、一〇
一〇	三七四	三八、一
五〇	三七九	三八、一
四〇	三七九	三七、一二
四〇	三七九	三七、一二
三〇	三七〇	三七、一二
六〇	三七七	三七、一二
六〇	三七七	三七、一二

本郷區元町一丁目十二番地
本郷區彌生町三番地はノ三號
本郷區磚町十六番地
大阪市東區大手通一ノ九八
宮城縣仙臺市元常盤町九番地
青山原宿五十八番地伊藤方

松島 八重
藤並 京重
西村 さだ
上村 享
島 幸
野村 ぎん

御園生 ヨソ
拔山 つぎ
久保 やま
庄司 なか
武藤 うめ
馬場 虎
上 亨
木村 良
依岡 愛
櫻山 満
奥井 シケ
伊東 三
柳澤 てう
片山 きわ
中山 しん
菅野 しん
原野 しん
村尾 かい
高橋 げ

